

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(市町総括表)
【単独】

市町名	日光市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	あいに行く、NIKKO	総事業費	776,050	293,728	0	0	0	1,069,778
		うち市町支出額	776,047	293,728	0	0	0	1,069,775
		うち県交付金	388,023	146,864	0	0	0	534,887
2	日光手打ちそばの会	総事業費	2,179,625	1,968,482	3,543,726	3,110,000	3,110,000	13,911,833
		うち市町支出額	1,020,000	1,350,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	7,770,000
		うち県交付金	510,000	675,000	900,000	0	0	2,085,000
3	日光杯全日本女子 中学・高校生アイス ホッケー大会	総事業費	0	3,221,843	3,215,484	2,061,177	0	8,498,504
		うち市町支出額	0	2,008,210	1,000,000	72,000	0	3,080,210
		うち県交付金	0	500,000	500,000	36,000	0	1,036,000
4	ライトアップNIKKO	総事業費	0	2,782,826	19,785,949	2,805,444	3,000,000	28,374,219
		うち市町支出額	0	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	4,800,000
		うち県交付金	0	600,000	600,000	600,000	0	1,800,000
5	足尾町納涼祭	総事業費	0	0	2,205,809	1,909,606	1,869,294	5,984,709
		うち市町支出額	0	0	1,000,000	1,100,000	1,100,000	3,200,000
		うち県交付金	0	0	0	550,000	550,000	1,100,000
6	日光手打ちそばス タンプラリー	総事業費				4,742,080	4,862,068	9,604,148
		うち市町支出額				4,740,805	4,857,068	9,597,873
		うち県交付金	0	0	0	2,370,400	629,600	3,000,000
7	NIKKO RUN 202 5	総事業費					7,337,204	7,337,204
		うち市町支出額					4,200,000	4,200,000
		うち県交付金					1,600,000	1,600,000
8	日光湯元冬のおも てなし	総事業費					1,657,250	1,657,250
		うち市町支出額					500,000	500,000
		うち県交付金					250,000	250,000
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	2,955,675	8,266,879	28,750,968	14,628,307	21,835,816	76,437,645
		うち市町支出額	1,796,047	4,851,938	5,000,000	8,912,805	13,657,068	34,217,858
		うち県交付金	898,023	1,921,864	2,000,000	3,556,400	3,029,600	11,405,887

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市 町 名	日光市
事 業 名	足尾町納涼祭
事業主体の名称	足尾町納涼祭実行委員会
代表者の名称	会長 奈良部 真弓
事業主体の所在	日光市足尾町通洞8番2号(足尾行政センター 地域づくり推進係内)
事業主体の概要	・団体の目的:足尾町納涼祭の開催 ・設立年月日:平成22年5月27日 ・構成員等:実行委員会委員40名(足尾地域自治会長会・(一社)日光市観光協会・足尾町商工会 他)
当該事業に係る地域の現状と課題	日光市の中でも特に高齢化が進む地域で、当該地域の高齢化率は60%に迫る。昭和48年の足尾銅山閉山から続く人口減少も平成18年の2市2町1村の合併などの大きな地域状況の変化を経ても歯止めがかからない状況である。このまま人口減少が続くことは地域コミュニティの維持にも支障をきたすことになる。交流人口・関係人口を増加させることで、移住定住者の増加を図ることが、喫緊の課題である。
事業目的	足尾地域の伝統芸能である直利音頭を子ども達に伝承すると同時にSNS等を使用し、地域外に広くアピールし、当日の運営・参加を通じて、地域住民と帰省客・観光客との交流を促進することにより、関係人口を増加させ、地域の活性化を繋げることを目的として開催する。
事業概要	関係人口の分類型:【I-d】 (令和7年度) ・7月に案内チラシを各自治会で回覧し、地域住民や帰省者の集客を図った。 ・足尾町納涼祭実行委員会会員と参加団体のSNS等を利用し、地域外の幅広い年代の人に情報を発信、拡散し集客を図った。 開催日:令和7年8月13日(水) 場所:足尾行政センター前駐車場 参加人数:500人 概要: ①団体活動展示:地域NPO等 ②出店:足尾商工会会員出店 ③足尾まつり:足尾小中学校により実施 ④直利音頭コンテスト:ユニークな踊り手を表彰 ⑤流し踊り:地元団体による踊り賑やかし ⑥お楽しみ抽選会:足尾町商工会により実施 ⑦打ち上げ花火:エンディングを飾る打ち上げ花火 (令和8年度以降) 継続して開催予定
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【成果指標】観光入込客数 R2年度:834.4万人 ⇒ R7年度:1,250万人 【R6年度参考実績:1,019.1万人】 【KPI】社会動態の改善(転出―転入) R2年度:△446人→R7年度△286人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)
	年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容		・足尾町納涼祭 ・団体活動展示 ・直利音頭コンテスト ・お楽しみ抽選会 等	・足尾町納涼祭 ・団体活動展示 ・直利音頭コンテスト ・お楽しみ抽選会 等		・足尾町納涼祭 ・団体活動展示 ・直利音頭コンテスト ・お楽しみ抽選会 等
事業費		1,909,606	1,869,294	3,778,900	2,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)		1,100,000	1,100,000	2,200,000	1,100,000
うち県交付金		550,000	550,000	1,100,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等		809,606	769,294	1,578,900	900,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
連絡先	電話
	FAX
	E-mail

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	日光市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	足尾町納涼祭	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
補助金	1,100,000	日光市(内県費 550,000円)
協賛金	691,650	地域自治会・協賛企業・個人
助成金	60,000	日光市観光協会
繰越金	261,656	前年度繰越金
雑収入	673	預金利子等
計	2,113,979	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	20,000	10,000	5,000	10,000	司会等への謝金
消耗品費	160,541	0	0	160,541	用紙等
印刷製本費	6,600	3,600	1,800	3,000	案内チラシ
通信運搬費	38,000	0	0	38,000	郵券代
委託料	1,626,793	1,086,400	543,200	540,393	櫓設置、電気設備設置等
保険料	17,360	0	0	17,360	参加者保険料
予備費	0	0	0	0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	1,869,294	1,100,000	550,000	769,294	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市 町 名	日光市
事 業 名	日光手打ちそばスタンプラリー
事業主体の名称	日光市そば消費拡大推進協議会
代表者の名称	会長 我妻 一義
事業主体の所在	日光市今市本町1番地(日光市農政課内)
事業主体の概要	・団体の目的:日光市におけるそばの消費を拡大し、市内の手打ちそばの普及、発展に寄与する。 ・設立年月日:令和4年8月5日 ・構成員等:8団体より選出の委員8名
当該事業に係る地域の現状と課題	日光市は、全国有数のそばの生産地である栃木県の中でも、作付面積、収穫量ともに県内トップクラスである。市内には、豊富な生産量と日光山麓からのおいしい水を使った手打ちそば店が自慢のそばで店を構えているが、高齢化や後継者不足に伴い店舗数が減少しているのが現状である。そのため、手打ちそばの美味しさや魅力発信とともに担い手の確保が課題である。そのためイベントのPR方法など、これまで以上に事業の周知及び手打ちそばの魅力発信に力を入れる必要がある。
事業目的	手打ちそばスタンプラリーの開催により、県内外への日光市の手打ちそばのおいしさをPRする。結果としてイベント開催中のそば店への来場者の増加だけでなく、日光市のそばの美味しさを幅広く知ってもらうことにより、イベント開催期間以外にも県内外より定期的にそばを食べに来てもらい、交流人口等の増加を目的とする。
事業概要	関係人口の分類型:【I-d】 (令和7年度) 日光手打ちそばスタンプラリーの開催 開催時期:令和7年7月5日～9月28日 参加店舗数:40店舗 賞品等:期間中異なる店舗のスタンプを3つ集めた方の中から、抽選でA～J賞まで贈呈 A賞:日光市内宿泊券3万円分10名、B賞:日光HIMITSU豚セット15名、C賞:大滝日光サーモンセット15名 等 当選者合計153名(応募総数3,451通) (令和8年度以降) 継続して開催予定
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【成果指標】観光入込客数 R2年度:834.4万人 ⇒ R7年度:1,250万人【R6年度参考実績:1,019万人】 【KPI】社会動態の改善(転出－転入) R2年度:△446人→R7年度△286人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容		日光手打ちそばスタン プラリー	日光手打ちそばスタン プラリー		日光手打ちそばスタン プラリー
事業費		4,742,080	4,862,068	9,604,148	5,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)		4,740,805	4,857,068	9,597,873	5,000,000
うち県交付金		2,370,400	629,600	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)		0	0	0	0
うち県交付金		0	0	0	
その他自主財源等	0	1,275	5,000	6,275	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	日光市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	日光手打ちそばスタンプラリー	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
補助金	4,857,068	日光市より(うち県費629,600円)
繰越金	1,275	前年度繰越金
雑収入	109,259	利息、県単補助金等
計	4,967,602	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	9,612	9,612	0	0	ゴム印等
印刷製本費	1,696,000	1,696,000	629,600	0	ポスター、チラシ、ラリー帳、食事券等
通信運搬費	38,620	38,620	0	0	郵券代
広告費	1,109,900	1,109,900	0	0	広告等掲載費
手数料	7,680	2,680	0	5,000	振込手数料
委託料	2,000,256	2,000,256	0	0	データ入力委託 商品調達・発送委託
				0	
				0	
				0	
				0	
計	4,862,068	4,857,068	629,600	5,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	日光市
事 業 名	NIKKO RUN 2025
事業主体の名称	NIKKO RUN実行委員会
代表者の名称	瀬高 哲雄(日光市長)
事業主体の所在	栃木県日光市今市本町1番地
事業主体の概要	・団体の目的:マラソン大会を通じ市民の体力と健康増進を図り、豊かな社会づくりに寄与する。
当該事業に係る地域の現状と課題	日光市では長年、8月の第1日曜日に日光杉並木マラソン大会を開催してきたが、コースである日光例幣使街道(国道121号)の一部区間が車両通行止めになったことによるコースコンディションの悪化や、近年の温暖化の影響による猛暑によりランナーの安全確保が困難であるなどの理由により、令和4年度をもって廃止となったが、市内外から日光市でのマラソン大会を望む声が多くあった。 そのため、令和6年度に市民の健康の増進や運動の習慣化の促進を目的とし「NIKKO RUN 2024」を開催しところ、当日参加者802名のうち市民約4割、市外在住者6割で、大会終了後のアンケートでは、約9割が次回大会への参加意向を示した。また、大会開催にあたっては、ボランティアとして地域住民が参加し、大会会場設営やおもてなし物品の提供など市内企業の協力を得ることができた。 本大会の開催により、地域経済の活性化、住民の健康促進、交流人口の増加、地域コミュニティの強化といった多面的な効果が期待できる。
事業目的	市民ボランティアと市内企業等と連携してマラソン大会開催をすることで、市民の運動習慣化及び体力と健康の増進と、県内外からランナーやその関係者を呼び込み日光市の新たな魅力を発信することで、地域経済の活性化、住民の健康促進、交流人口の増加、地域コミュニティの強化といった多面的な効果が期待できることから、スポーツを通じて豊かな社会づくりに寄与することを目的とする。
事業概要	関係人口の分類型:【I-d】 (令和7年度) 開催日:令和7年6月8日(日) 場 所:並木大橋北側大谷川沿い 参加人数:1096人 概 要 ●10kmコース5種目・5kmコース5種目・2kmコース5種目の15種目でマラソン大会を実施した。 2025大会は、市制施行20周年記念事業として開催。 ●各種目6位(1位～3位はメダル・賞状、4位～6位は賞状)まで表彰した。 ●大会ホームページにてキッチンカーの出店募集を実施した。 ●大会会場にて、観光パンフレット配布や地元プロスポーツチーム・社会人トップリーグチームの紹介をした。 (令和8年度) 継続して開催予定
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【成果指標】観光入込客数 R2年度:834.4万人 → R7年度:1,250万人 【R6年度参考実績:1,019.1万人】 【KPI】社会動態の改善(転出ー転入) R2年度:△446人→R7年度△286人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
		令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容		NIKKORUN2024の開催	NIKKORUN2025の開催		NIKKORUNの開催
事業費		6,957,825	7,337,204	14,295,029	8,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)	市町支出金	4,500,000	4,200,000	8,700,000	4,000,000
	うち県交付金	0	1,600,000	1,600,000	
市町支出金 (ハード事業分)	市町支出金	0	0	0	0
	うち県交付金	0	0	0	
その他自主財源等		2,457,825	3,137,204	5,595,029	4,000,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	日光市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	NIKKO RUN 2025	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
参加料	3,025,000	市民・市民外参加料
補助金	4,200,000	日光市(内県費1,600,000円)
繰越金	1,123,662	前年度繰越金
雑収入	159,482	荷物預かり代、ゼッケン再交付代等
計	8,508,144	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
事務費	6,780			6,780	郵券代・手数料等
報償費	130,880			130,880	謝金・メダル等
消耗品費	1,348,834			1,348,834	参加賞・Tシャツ・看板等
食糧費	206,472			206,472	朝食弁当等
印刷製本費	116,050			116,050	チラシ・ポスター等
役務費	68,538			68,538	保険料
委託料	4,870,050	4,200,000	1,600,000	670,050	記録計測業務・交通誘導警備等
使用料及び賃借料	589,600			589,600	仮設トイレレンタル等
予備費	0			0	予備費
				0	
計	7,337,204	4,200,000	1,600,000	3,137,204	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	日光市
事 業 名	日光湯元冬のおもてなし
事業主体の名称	奥日光湯元冬のおもてなし会
代表者の名称	会長 福田 康夫(奥日光湯元温泉旅館協同組合 理事長)
事業主体の所在	栃木県日光市湯元2549
事業主体の概要	・団体の目的:日光湯元冬のおもてなしの開催 ・設立:令和4年度 ・構成員等:奥日光湯元温泉旅館協同組合・日光湯元自治会・日光自然ガイド協議会
当該事業に係る地域の現状と課題	奥日光湯元エリアは、歴史ある奥日光湯元温泉を中心に豊富な観光資源を有しており、日本屈指の温泉街として多くの観光客・宿泊客が訪れる観光地である。その一方で、夜間のにぎわい創出や、豪雪地域のため冬期の誘客に課題を抱えているのが現状。
事業目的	奥日光湯元エリアの豊かな自然環境を生かしたアクティビティ体験や湯ノ湖畔から打ち上げる雪上花火等を行い、広く魅力を発信することで観光客・宿泊客を呼び込み、奥日光湯元温泉の冬期活性化と誘客促進を図る。 また、当該事業をきっかけに奥日光湯元エリアの冬に親しみを感じてもらうことにより、閑散期の地域活性化や交流人口の増加を図る。
事業概要	関係人口の分類型: I-d 【令和7年度】 開催日:令和8年2月7日、2月28日～3月1日 会 場:日光市湯元地内 概 要:雪上花火や各種スノーアクティビティを実施することで閑散期の集客を行い、奥日光湯元エリアの冬に親しみを感じてもらうことで、イベント時以外の来訪に繋げ冬季の活性化を図る。 内 容: (1)湯元温泉花火大会の開催(令和8年2月7日) (2)アウトドアデイズin日光の開催(令和8年2月28日～3月1日) ①スノーシュー体験、②アニマルトラッキング、③スキーシュー体験、④エアボード体験、 ⑤輪かんじき体験、⑥クロスカントリー体験 ※「(2)アウトドアデイズin日光」については、天候(雪不足・高温等)の影響で中止(開催7日前に中止が決定)となったが、「(1)湯元温泉花火大会」の開催により県内外から約1,200名の来訪者があり、夜間の賑わい創出や地域の魅力を発信等、当初の目的を達成できた。 (令和8年度以降) 継続して開催予定
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる 【成果指標】観光入込客数 R2年度:834.4万人 ⇒ R7年度:1,250万人【R6年度参考実績:1,019万人】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
			令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			・湯元温泉花火大会 ・アウトドアデイズin日光		翌年度以降も、「日光湯元冬のおもてなし」を実施する。
事業費			1,657,250	1,657,250	1,880,000
市町支出金 (ソフト事業分)			500,000	500,000	500,000
うち県交付金			250,000	250,000	250,000
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	
うち県交付金			0	0	
その他自主財源等	0	0	1,157,250	1,157,250	1,380,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	日光市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	日光湯元冬のおもてなし	
対象年度	令和7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	500,000	うち県費250,000円
観光協会補助金	180,000	
協賛金	100,000	
負担金	877,250	
計	1,657,250	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
委託料	1,480,000	500,000	250,000	980,000	花火打上料・会場整備費
印刷製本費	99,000			99,000	ポスター・チラシ代
消耗品費	45,650			45,650	事業用資材等
保険料	32,600			32,600	花火・アウトドアデイズ保険料
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	1,657,250	500,000	250,000	1,157,250	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合